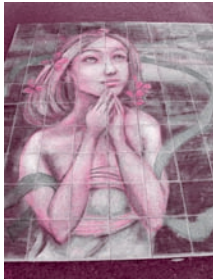


## まちのできごと

7/15～17  
七夕まつり  
河緒川



7/29、30  
祇園祭



8/6  
長倉  
七夕まつり



## 常陸大宮市の夏祭り

8/20  
あきない祭  
2016



8/20  
あゆの里  
まつり



8/20  
美和ふるさと  
祭り



## いっしょにまちづくり

私は、常陸大宮市で地域活性化の様々な活動に参加し、「西塩子の回り舞台」をサポートする学生チームにも参加しています。このような活動の中で、市内でも地域によって抱える問題が違っていると感じました。また、少子高齢化と人口減少がもたらす課題として、お祭りや伝統芸能・伝統文化の保存・維持が深刻な状態にあり、このままの状態が続けば伝統ある文化が消滅してしまうのではないかと危惧しています。次の世代に文化を残すことができないのは、言葉や数字では言い表せない大きな損失だと考えます。そのことは地域の皆さんも感じていると思います。今後の学習や活動で体験したことをもとに、我々の世代がどうすればいいのかを考え、自分の研究にいかしていきたいと思っています。



茨城大学人文学部  
2年 鈴木 勇希

## 8/6 ティーボール大会で全力プレー

緒川運動公園グラウンドで、各小学校支部の代表12チームが集まり、子ども会球技大会（主催：市子ども会育成連絡協議会）が開催されました。

子どもたちは暑さに負けず、各チームとも力一杯プレーしていました。

- 優勝** 山二子ども会〔連合チーム〕  
（山方小学校支部）
- 準優勝** チームごぜんやま〔連合チーム〕  
（御前山小学校支部）
- 第3位** 南連合チーム（山方南小学校支部）
- 第4位** 若葉子ども会（上野小学校支部）



▲優勝した山二子ども会の皆さん

## 8/11 おもしろ理科先生がやってきた

図書館情報館で、飛田隆久先生を講師に招き、工作教室「エイムズの部屋を作ろう」を開催しました。「エイムズの部屋」とは、中にある同じ大きさの物が目の錯覚によって極端に違って見えるもので、映画の撮影などにも同じようなトリックが使われています。

この日は市内の小学生約30人が参加。思い思いの色に仕上げた部屋と人物を切り取り、貼り合わせて部屋を完成させました。さっそく出来上がった部屋をのぞいた子どもたちからは、目や脳が見せる錯覚の不思議に驚きの声が上がっていました。



▲ずれないように貼るのが難しい…

## 8/5 市長が大学生に講義

茨城大学人文学部で、「地方創生とリーダーシップ」と題して三次市長が講義を行いました。受講者は茨城大学3年生以上の約130人。市長は、本市の人口減少問題やリーダーシップ論などについて講義。さらに「郷育立市」や大館市との友好都市交流、2020年東京オリンピックのパラオ共和国選手団キャンプ地誘致など、市が掲げる人材育成や多様な文化交流について講じ、学生たちは熱心に耳を傾けていました。最後に市長は、「色々な分野に挑戦し、世界へ羽ばたくと同時に、それぞれの出身地へ戻って活躍してほしい」と話しました。



▲講義をする三次市長

## 7/30、31 手作りの竹あかりで夏の夜を演出

道の駅常陸大宮かわプラザで、大賀地域の住民や茨城大学の学生が協力し、久慈川沿いの竹を切り出して制作した「竹あかりまつり」が開催されました。

まつりでは、大賀小学校の児童やかわプラザ来訪者が手作りした竹行灯、ひたまるや花をかたどった竹灯籠、合わせて約1,200基を親水広場に設置。夕闇が迫る頃、道の駅来訪者による点灯が行われ、暗くなるにつれて幻想的な光景が浮かび上がりました。また昼間は、竹を使ったおもちゃづくりワークショップや大成女子高等学校の吹奏楽部演奏なども行われ、多くの来場者でにぎわいました。



▲河川敷を彩る竹あかり

8/9

## 枝物部会が最優秀賞を受賞

J A 常陸大宮地区枝物部会が、本件農業の振興に功績があった団体として、茨城農業改革推進大賞最優秀賞を受賞しました。部会は、県北中山間地域を中心に、耕作放棄地や遊休農地を活用して、ゼロから「枝物」の産地を創り、地域活性化に大きく貢献。さらに、今後の産地拡大が見込まれることが評価され、今回の受賞となりました。

設立当時の部会員に加え、最近では若者も枝物栽培に参加するなど、地域の基幹作物になりつつあります。今後も「心が伝わる産地」の実現に向け、さらなる活躍が期待されます。



▲受賞したJ A 常陸大宮地区枝物部会の皆さん

8/29

## 国際社会の課題を学ぶ

Japan青少年国連大使（主催：公益社団法人日本青年会議所）に選ばれた、山方中学校1年の木村剣信さんがニューヨークでの研修を終え、市長を表敬訪問しました。この事業は、国際社会の課題と文化の違いを理解し、海外での交流をととして人材の育成を推進するために実施されています。

「研修では貧困と教育について学び、発表をした。資料作りは大変だったが、発表の後スタンディングオベーションが起こってとてもうれしかった。今後は学校等で報告会を行い、学んだ事についてさらなる啓発活動を行っていききたい」と話していました。



▲ニューヨーク研修について話す木村剣信さん

6/3

## チャレンジ三山縦走（小瀬・小舟富士、砂羅向山コース）

平成27年度に整備した小瀬富士・小舟富士ハイキングコースに加え、新たに砂羅向山コースの整備が完了し、三つの山を巡る周回コースが完成しました。

砂羅向山コースは、小舟川沿いから沢に入り尾根を登るコース（距離2.6km・所要時間90分）で、なかなかの急登で健脚向きとなっています。中腹からは前屋地区の集落が、頂上では、北は花立公園方面、西はやすらぎの里公園方面を眺めることができます。

また小舟富士頂上には、おがわ富士を守る会会員の

手による自然を生かしたベンチとテーブルが設置され、ゆっくりと休憩することができます。

ぜひ、チャレンジしてみてください。



◀小舟富士に設置されたベンチとテーブル



▲ 前屋方面



▲ やすらぎの森方面



▲ 花立公園方面

8/19

## 常陸大宮市のお宝を学ぼう～第2回お宝発見事業～

第2回のお宝発見事業を実施しました。

午前中は、水戸北部中核工業団地内にある、2つの会社を訪問。はじめは茨城グリコで、アイスクリームの製造工程を見学し試食をしました。次のスカパーJSATでは、16機の静止衛星を使っての通信サービスについて説明を聞き、施設内にある巨大なアンテナを見学しました。参加者は、社会的に重要な役割を果たしている会社が本市にたくさんあることを知って、感心した様子でした。

午後は市文化センターで、自分たちで1つのステージを作りあげることに挑戦。参加者は、演じる側と演出する側の両方を、30分という短い時間で練習しました。朗読は平島則子さん、音楽は平島慎吾さんと陶山“Jackson”央和さん、アナウンス・照明・音声はロゼホールの木村館長と高畑さん、中瀬さんというその道の

プロが子どもたちに指導しました。

限られた時間の中で、練習とリハーサル、1回限りの本番を行いました。緊張している様子もありましたが、しっかりと自分の役割を果たし、素晴らしいステージを作ることができました。また、本番は保護者も鑑賞し、参加者にとって貴重な経験となったようで、ステージ後は、みんなとても充実した表情をしていました。

### ○参加者の声

- ・本市で作られたアイスが、全国に送られていることがわかった
- ・アンテナの大きさにびっくりした
- ・ステージでは緊張したけど、普通はできない体験ができてよかった
- ・今度はちがう役割もやってみたいと思った



▲大きなアンテナにびっくり



▲プロの音楽家による指導



▲見事なステージを披露しました

8/9

## 星座を描くワークショップ

人工衛星を利用して、県北6市町を結び巨大な星座の地上絵を描く「だいちの星座ーいばらきけんぼく座ー」プロジェクトと、本市の「アーティスト発掘推進事業」のタイアップ企画を、旧美和中学校で実施しました。この企画に、市内外の小学生と保護者25人が参加。アルミ箔とボール紙でできた電波反射板に「いばらきけんぼく座」の形に合わせて、自分で考えた星座を描きました。その後、8月11日にこの電波反射板を各市町会場に持ち寄り、だいちの星座撮像に臨みました。

これらの様子は、茨城県北芸術祭の作品として、旧美和中学校に展示しています。

オリジナルの星座  
を描く参加者▶



### すぐ対応課の処理件数

平成27年度の処理件数は1,510件で、前年度の1,343件と比較すると167件の増でした。

| 内 容           | 処 理 件 数 |
|---------------|---------|
| 市 道 の 補 修     | 775件    |
| 蜂 の 巣 の 駆 除   | 370件    |
| 動 物 の 死 体 処 理 | 88件     |
| そ の 他*        | 277件    |
| 合 計           | 1,510件  |

\*その他 学校やゲートボール場などへの砂運搬等

### ☺ 善意をありがとう ☺

<交通安全推進のために>



ネットトヨタ茨城 121,748円

## 8/28 日ごろの訓練の成果を披露

第12回市消防ポンプ操法大会が、辰ノ口の消防広場で開催され、2つの部門で消防操法の迅速さ、正確などを競いました。優勝した分団は、大子町で開催された県北大大会に出場しました。



**ポンプ車操法の部優勝  
第11分団（美和地域）**

川西知宏・河野祥太  
大森俊介・長岡秀典  
大森正人・岡山 歩



**小型ポンプ操法の部優勝  
第13分団（緒川地域）**

渡辺博之・長山 聡  
三村正規・柏原和也  
栗田昌義

## 8/19 夜の図書情報館でおはなし会

市読み聞かせ連絡会が主催する「夜のおはなし会」が図書情報館で開催されました。

この日参加したのは約100人の親子連れ。「おばけパーティー」、「3びきのくま」、「こんにゃくの神様〜中島藤右衛門〜」の3つの話が披露され、子どもたちはお話の世界に入り込み、楽しんでいる様子でした。

市読み聞かせ連絡会は、市内9つの読み聞かせの団体で構成されていて、図書情報館でのおはなし会や学校の読み聞かせなどで活躍しています。



▲たくさんの親子連れが参加しました

## 8/29 熊本地震へ区長会が義援金

市区長会（佐藤隆男会長）が市役所を訪れ、熊本地震の被災者を支援するための義援金92万円を、日本赤十字社茨城県支部常陸大宮市地区長（三次市長）に寄託しました。5月の幹事会で被災地支援を提案、6月の役員会で決定され、92区全てから災害義援金が集められました。

佐藤会長は、「被災された皆さんの一日も早い復興を心から願っています」と託しました。



▲義援金を手渡した区長会の皆さん

### VOL.27

## 職員のつぶやき ～職員リレートーク～

今年4月に採用された、青森県出身の溝江若菜です。所属している市民協働課では、行政区やまちづくりなど、幅広い業務を担当しています。

私は学生時代から、本市を訪れるたびに素敵なまちだと感じていました。特にウダーベ音楽祭では、子どもからお年寄りまで幅広い年代が参加していて、驚くと同時にとても感動しました。初めて職員として参加した川原の音楽会では、様々な分野の人が集まり、音楽会を作り上げました。個人や1団体では限界がありますが、協力することで大きな成果が生まれます。学生時代には気付かなかった一面を知り、職員としての関わり方を学びました。

まだまだ半人前ですが、市民の皆さんの優しいご指導をいただきながら、業務に励んでいきます。



▲川原の音楽会にて（左）

# スポーツ大会結果

## 第22回ママさんバレーボール大会

開催日：7月31日

会場：西部総合公園体育館

主催：市バレーボール連盟（青木秀雄会長）

参加チーム：9チーム

<各ブロック1位>

|       | チーム名  |       | チーム名 |       | チーム名 |
|-------|-------|-------|------|-------|------|
| Aブロック | グルービー | Bブロック | ステップ | Cブロック | 大場VC |

## 平成28年度常陸大宮市民球技大会

開催日：8月21日

会場：西部総合公園体育館・多目的グラウンド、緒川運動公園多目的グラウンド

参加チーム：ソフトボールの部12チーム、バレーボールの部9チーム

### ■ソフトボールの部（各ブロック優秀賞）

|       | チーム名 |       | チーム名      |
|-------|------|-------|-----------|
| Aブロック | 小場体協 | Bブロック | 山方体協      |
| Cブロック | サンクス | Dブロック | 若林桜台インパルス |



◀小場体協



◀山方体協



◀サンクス



◀若林桜台インパルス

### ■バレーボールの部（各ブロック優秀賞）

|       | チーム名 |       | チーム名 |       | チーム名 |
|-------|------|-------|------|-------|------|
| Aブロック | 上野体協 | Bブロック | 田子内  | Cブロック | 村石体協 |



◀上野体協



◀田子内



◀村石体協